



特集

脳卒中の治療を地域に届ける 中京病院 脳卒中センター

CONTENTS

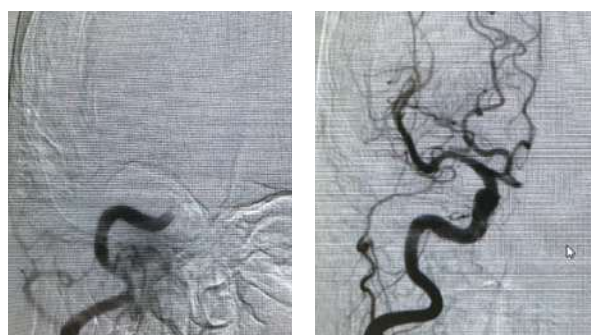
- 中京病院 脳卒中センター 2~3
- ジェネリック医薬品とバイオシミラーについて 4
- 南区民祭り2024に参加してきました 5
- 冬の運動に取り組んでみましょう 6
- 連携・相談室だより 地域医療連携相談室 7
- 外来担当表 8

脳卒中の治療を地域に届ける 中京病院 脳卒中センター

当院は、脳卒中治療において地域の中核的な役割を果たす「一次脳卒中センター（PSC）」として、24時間365日、緊急の患者受け入れを行ってきました。その実績が評価され、現在ではさらに高い基準を満たす「PSCコア施設」に認定され、より高度で効果的な治療を提供しています。

脳卒中の迅速な治療が予後を左右する

脳卒中は脳梗塞(血管が詰まる)、脳出血(血管が破ける)、脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血の3つに大別され、日本人の死因第4位を占める重大な疾患です。一度失われた脳の機能は回復しにくいので、治療の遅れが患者の予後に深刻な影響を与えます。「Time is Brain!」の言葉に象徴されるように、脳卒中治療は「時間との戦い」であり、発症後いかに速やかに治療を開始できるかが、患者の生命やその後の生活の質に直結します。当院では発症4.5時間以内の急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法（t-PA療法）や、発症から24時間以内に実施可能な血栓回収療法を駆使し、患者の救命と機能回復に努めています。



開通前

再開通後



摘出された血栓



PSCコア施設としての高度な対応能力

「PSCコア施設」とは、日本脳卒中学会が定めた基準を満たす一次脳卒中センター（Primary Stroke Center: PSC）の中でも特に高度な対応能力を持つ施設として、以下の条件をクリアすることにより、認定されます。

- 1.脳血管内治療専門医や
脳血栓回収療法実施医が常勤で3名以上在籍
- 2.年間12例以上の血栓回収療法実績
- 3.24時間365日、血栓回収療法を迅速に行える体制
- 4.専門職による「脳卒中相談窓口」の設置



当院では脳血管内治療専門医が2名及び脳血栓回収療法実施医が2名在籍しており、令和5年度の血栓回収療法の実績は40例とかなり多くの患者さんに治療を提供しております。また、当院では脳神経外科医7名と脳神経内科医6名が緊密に連携し、毎朝のカンファレンスで患者一人ひとりに最適な治療方針を検討。こうした体制により、地域の脳卒中患者さんに対する迅速かつ効果的な治療を実現しています。

地域を支える連携と技術

当院は地域医療機関や救急隊と強固な連携を築き、患者の搬入要請に即座に対応しています。脳卒中治療の最前線であるERでは、迅速な診断を下し、適応を判断した上で血栓溶解療法(t-PA療法)や最新のデバイスを用いた低侵襲な血栓回収療法を実施。また、起床時発症で時間が不明なケースでも、MRI所見に基づいて治療選択肢を広げています。さらに、脳卒中患者の在宅復帰を支援するため、リハビリテーション施設との連携も強化しています。



多職種が連携する「脳卒中相談窓口」

PSCコア施設の認定を受けた際に新設した「脳卒中相談窓口」は、患者や家族に必要な情報を提供する窓口として機能しています。脳卒中相談療養士の認定をうけた社会福祉士、看護師、医師が多職種で連携し、診療や生活に関する相談に応じることで、患者の回復と社会復帰をサポートします。

デバイス進化が広げる治療の可能性

脳卒中治療ではデバイスの進化により治療の選択肢が広がっています。血管内治療ではカテーテル技術が向上し、より奥深い血栓の回収が可能に。開頭せずに行うコイル塞栓術も普及が進み、患者への負担が軽減されています。「Time is Brain」の原則のもと、一刻も早い治療で患者の生命と生活の質を守ることに全力を尽くしています。

今後の展望

当院はPSCコア施設として、地域医療の中心的役割を果たし続けます。重症患者の受け入れや、予後改善のための早期治療、在宅復帰支援を一層強化し、1人でも多くの患者さんの命と生活を守ることを目指します。これからも地域の皆さまに信頼される医療を提供してまいります。

文責：中京病院統括診療部長 脳神経外科
前田 憲幸

ジェネリック医薬品と バイオシミラーについて

薬剤部 河原 里織奈

病院を受診すると医師が患者さんそれぞれの症状にあったお薬を処方します。そのお薬をもらうための処方せんを受け取り、保険薬局へ提出した際に「ジェネリック医薬品を希望されますか?」と聞かれたことはありませんか? 「名前は聞いたことあるけれど…」 「そもそもジェネリックって何だろう…」 と思いながらも、とりあえず「ジェネリックでお願いします」と返事をされた

方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで、今回は知っていそうで意外と知らないジェネリック医薬品とバイオシミラーについてご紹介します。



知っていますか?

ジェネリック医薬品(後発医薬品)

ジェネリック医薬品(後発医薬品)という名前は耳にしたことのある方も多いと思います。

最近ではタレントさんを起用したCMも放送されており、テレビで見たことのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そもそもジェネリック医薬品とは先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に製造販売されるお薬です。ジェネリック医薬品に悪いイメージがある方もいらっしゃると思いますが、先発医薬品(新薬)と全く同じ化合物の有効成分が同じ量含まれており、同じ効果のあるお薬であるため安心して使っていただけます。

また、ジェネリック医薬品は先発医薬品に比べて研究費が削減できるので値段が5割程度安くなります。ジェネリック医薬品を使うことで患者さんの負担の軽減や国の医療費の削減にも役立ちます。

最近話題の





バイオシミラー(バイオ後続品)

続いてはバイオシミラー(バイオ後続品)についてですが、初めて聞いた! という方もいらっしゃるかもしれません。バイオシミラーとは、ジェネリック医薬品と同様に先発バイオ医薬品の特許が切れた後に製造販売されるお薬です。

バイオ医薬品の有効成分はタンパク質で出来ているため、先発バイオ医薬品とバイオシミラーは似ているけれど全く同じ有効成分ではありません。とはいえ、治療に関しては同等の有効性が認められているため問題になる違いではありません。例えば、双子で外見が凄く似ているとしてもほころの位置が違ったりと全く同じではないですよね?

またバイオ医薬品はどれも大変高額です。バイオシミラーを選択することでお薬の値段はかなり安くなります。

バイオシミラーもジェネリック医薬品と同様に、国の基準に基づいて試験を重ね製造されているお薬なので安心してお使いいただけます。

	後発医薬品(ジェネリック医薬品)	バイオシミラー(バイオ後続品)
定義	先発医薬品と有効成分、投与経路、用法用量、効能効果が同一の医薬品	先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、有効性及び安全性を有する医薬品
有効性・安全性	先発品と同じ 	先発品とほぼ似ている 
有効成分	化学合成で製造され、構造は単純 	細胞や微生物を用いて生産されるタンパク質を用いるため構造は複雑 
薬価	原則、先発品の50%	原則、先発品の70%

何か疑問等ございましたら、お気軽に薬剤師までご相談ください。

南区民祭り2024に参加してきました

今回様々なイベントが行われた中で、中京病院は11月17日(日)に道德公園で行われた南区民祭りに参加しました。

当院の活動内容として、AEDを用いた心肺蘇生ブース、病院救急車の展示、看護協会と催で「まちの保健室」看護相談ブース、名古屋市医師会と共催で名古屋はちまる在宅支援センター「ACP(人生会議)について」のブースの4つを担当し、延べ774人の地域住民の方々と交流して参りました。



AEDを用いた心肺蘇生では、小さいお子様からご高齢の方まで幅広い年齢の方に正しい胸骨圧迫やAEDの操作方法などを伝授しました。経験したことのない方や、実際のAEDを見たことがない方も多く、とても熱心に参加される方が多いのが印象でした。



また、病院救急車の展示では、資器材の多さにびっくりされる方や、行政の救急車との違いを質問される方が多く、特に救急車に興味を持つ子供

が多数いました。普段乗ることができない運転席で、ハンドルを手にして回したり、周囲の装置を触ったりして大変喜ばれていました。



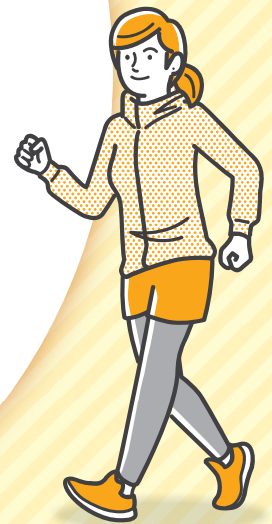
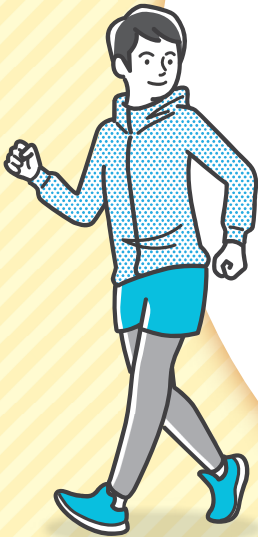
看護相談ブースでは、血圧測定や握力測定など行い、日頃の心配ごとなどを相談されていました。また、ACPのブースでは、名古屋医師会の在宅支援センターの方が2名来られて、ACPについて聞いたことがあるか聞き取りながら「もしもの時のために人生会議」のパンフレットを用いて普及活動を行っており、皆様真剣に説明を聞いている様子でした。

今回のイベント参加を経て、小さいお子様からご高齢の方まで、多くの方が興味を持っていざという時のために何か学ぶ機会を知り、消防や会社など限られた機会しかないので、この機会にと参加していただいているようでした。昨今災害が多い中で、地域住民の意識の高さが解ることができました。今後も地域住民の方々ととの交流を行っていき、信頼関係を築いていけたらと思います。

冬の運動に 取り組んでみましょう

理学療法士 岩田 智大

冬は寒くて、「家から出たくない」「運動したくない」という人が多いと思います。運動不足になりやすくご飯のおいしい季節でもあり、身体には脂肪が付きがちです。しかし冬は夏より運動効率が高く、運動をするには効果的な時期というのをご存じですか？



冬の時期の運動が効果的な理由

気温の低い冬に生命を維持するには、基礎代謝を上げて、多くのエネルギーを生成する必要があります。そのため冬を過ごすだけで身体はたくさんのエネルギーを産生するため、基礎代謝が上がりやすいです。

運動がもたらす影響

- ①筋力の維持・向上を図ることができる
- ②筋肉つけることで血流がよくなり、冷え性の改善を図ることができる
- ③ストレス軽減、抑うつ症状の改善、不安やストレスの緩和、自己肯定感の向上、睡眠の改善など、メンタルヘルスケアの向上にも寄与する

簡単な運動・ストレッチの紹介

太もも後ろのストレッチ



グーパー指の運動



膝のスquat運動



- 膝の角度はつま先を越えない程度に
- 重りを持つと負荷が強くなります

冬の運動時の注意点

体の寒冷刺激をできるだけ抑える

急激な温度変化は血圧が上昇し、心臓への負担が高まります。

準備運動は普段より念入りに

ストレッチなどを行い、体を温めて筋肉の柔軟性を確保しましょう。

水分補給を忘れない

冬場は汗をかきにくい為、水分補給を意識的に行いましょう。

地域医療連携・相談室便り

拡大がんサロン 「正しくがんを知ろう」を開催しました



地域医療連携・相談室
小濱 由紀子

11月14日(木) 拡大がんサロンを開催しました。二人に一人ががんになる時代と言われていています。今回の目的はがん患者さんだけではなくがん以外の患者さんにも「がん」について考えるきっかけになればという思いもあり企画した内容についてご報告します。



延117名の患者さんが来られ、がん診療委員会メンバーが各職種の役割の元質問などの対応をしていました。

講座

呼吸器内科田宮医師から「肺がん」について、消化器内科高口医師から「胃がん」についての講座は、各回30名以上の方に参加をいただき皆さん熱心に耳を傾けてみえました。リハビリテーション部瀧さんよりミニ体操のコーナーもあり皆で体を動かしました。



アピアランスケア

がん患者さんの心配事である「アピアランスケア(外観や容姿)」についてメイク、ウィッグなど業者によるブースでは、実際に悩みのある患者さんが相談されていました。当院スタッフも薬物療法中の「爪」のケアについて対処方法を教わり、今後患者さんへの相談に活かしていけると思います。



〈アピアランス〉
ウィッグや
爪の保護・補強体験

ピアサポート

通常は第二火曜日の11時から13時まで来ていただいている「ピアネット」から、ピアサポーターの方に3名参加していただき通院中の患者さんからの相談を聞いていただきました。

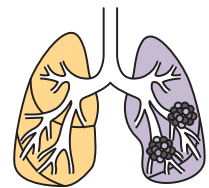


栄養相談

当院栄養課の管理栄養士によるブースでは、栄養補助食品や食事の工夫など様々な相談に対応することができました。

展示ブース

肺がん、乳がんの模型を設置したブースでは、見て、触れてがんの早期発見について話されている方もみえました。「一度模型を触ってみたかった」という方もみえたくさんの方に実際に触れていただくことができました。



メッセージ

当院スタッフからがん患者さんへのメッセージを伝えたく、集まった寄せ書き約130名分を各部署に分け展示させていただきました。少し字が小さく見にくかったかもしれませんが多くの方に足を止めて読んでいただくことができました。しばらく2階に展示しており、当日参加できなかった方から「とても励みになりました」という言葉もいただきました。

初めての試みでしたがたくさんの患者さんに訪れていただき、盛況で会を終えることができました。来年も企画し、より多くの方に参加していただきたいと思っています。通常のがんサロンは令和7年1月16日、3月6日に行う予定です。こちらも予約は不要ですので是非ご参加ください。



独立行政法人
地域医療機能推進機構

中京病院



ホームページ

〒457-8510 名古屋市南区三条1-1-10
TEL 052-691-7151 (代表) FAX 052-692-5220
●地域医療連携・相談室 FAX 052-691-6053
●予約センター(10:00~16:30) TEL 052-691-6831 (直通)
●臨床研究支援センター FAX 052-691-7552



外来診療担当表

2025年1月現在

●担当医が変更となる場合もあります。各外来受付にご確認いただくか、
当院ホームページをご覧ください。 <https://chukyo.jcho.go.jp/>

		月	火	水	木	金
血液・腫瘍内科		大野 稔人	今釜 静香	山口 哲士	白幡 瑞穂	山口 哲士
	予約診				大野稔人(PM)	
内分泌・糖尿病内科		片岡 祐子	永田 香苗	片岡 祐子	齋藤 彰子	廣瀬 友矩
	糖尿病センター(予約)	梅村 賢太	廣瀬 友矩	大原 恵未	片岡 祐子	李野 卓司
	甲状腺外来(予約)	廣瀬 友矩	梅村 賢太	梅村 賢太	大原 恵未	
呼吸器内科		大田 翔(AM)	福合衣里子(AM)	福島祐貴子(AM)	伊勢裕子(AM)	伊勢裕子(AM)
		龍華祥雄(PM)	浅野周一(PM)	龍華祥雄	田宮裕太郎(PM)	小林正宏(PM)
		田宮裕太郎	小林 正宏	福島祐貴子(AM)	折中雅美(AM)	浅野 周一
				五野矢桜(PM)	福合衣里子(PM)	西脇 敬祐
	禁煙特設アレルギー外来(予約)				交代制	
循環器内科		加藤 寛之	加田 賢治	須賀 一将	村上 央	太田 智之
	予約診			太田 竜石	坪井 直哉	代 務 桜井 卓
	成人先天性心疾患外来(予約)	加田(1/3/5)				
	ペースメーカー外来(予約)					交代制(1/2/4)
	不整脈専門外来(予約)					交代制(AM)
消化器内科		高口 裕規	日下部篤宣	清水 典久	佐橋 秀典	日下部篤宣
		長谷川 泉	井上 裕介	長谷川 泉	大西 浩史	鈴木 恵里奈
腎臓内科	再診	加藤 公浩	田澤 悠人	加藤 公浩	中山 遼太	中山 遼太
	予約診	青山 功		柳井雅貴(1/3/5)	板野 祐也	
				森慎太郎(2/4)		
	移植外来(予約)		板野祐也(2/4)	青山 功		板野 祐也
	シャント外来(予約)	葛谷 明彦			葛谷 明彦	
腎臓病センター(予約)	青山 功		青山 功	板野 祐也	板野 祐也	
脳神経内科		辻 裕丈	仁 紫了 剛	代 務	加藤 重典	斎藤 洋哉
	予約診	加藤重典(AM)	加藤 智之	辻 裕丈	藤城 健一郎	仁 紫了 剛
精神心療科	精神心療科外来は休診しています。					
小児科		安田 彰子			安田 彰子	柴田 元博
			多代 篤史	柴田 元博	宮地 悠江	多代 篤史
		宮地 悠江	山森 一輝	藤浦 直子	藤浦 直子	藤浦 直子
	小児腎臓(予約)	山森(1/3/5)			多代・宮地	
	小児神経(予約)					夏目 淳(PM)
	アレルギー(予約)	古田朋子(AM)	古田朋子(PM)		古田朋子(PM)	
	発達外来(予約)	安田彰子(PM)				
	慢性疾患(予約)					柴田元博(PM)
	1ヶ月検診(予約)			交代制(PM)		
	健診(予約)			交代制(PM)		
予防接種(予約)		交代制			交代制	
腎臓病センター(予約)	宮地・山森	多代・山森		多代・宮地	多代 篤史	
小児循環器科		大橋 直樹	吉井 公浩	吉田 修一朗		西川 浩
	成人先天性心疾患外来(予約)				交代制	
外科		桐山 宗泰	河原 健夫	篠原 涼	竹内 晋太郎	渡邊 将広
		古山 剛広	齋木 貴博		福熊 凱(PM)	
	血管外科外来(予約)	徳永 晴策	松田 眞佐男(AM)			徳永 晴策(AM)
	小児外科外来(予約)			城田 千代栄(1/3/5)		
乳腺外来(予約)	林 英司(PM)					
脳神経外科		池田 公	高須 俊太郎	秋 禎樹		前田 憲幸
		横山 欣也	佐々木 慶	交代制	秋(1/3)池田(2/4) 佐々木(5)	池澤 瑞香
	脊椎外来(予約)	代 務	池澤 瑞香	西 堀 正洋	渋谷 正人(PM)	宗宮 大輝
	低背髄液圧症候群外来(予約)				秋(1/3)PM 前田(2/4/5)PM	
ももやま病外来(予約)		高須 俊太郎(PM)				
心臓血管外科		交代制	野中 利通	交代制	櫻井 寛久(1/3/5)PM 櫻井 一(2/4)PM	交代制
	手術説明外来(予約)				交代制	
プロテクター外来(予約)					加藤 葵(3)	
呼吸器外科		大畑 賢太(PM)		加藤 毅人		

		月	火	水	木	金
整形外科		須田 燎平	丹羽 祥太	岩野 壮栄	横山 弘樹	栗山 香菜恵
		馬淵 まりえ	横山 弘樹(AM)	栗山 香菜恵	須田 燎平(AM)	馬淵 まりえ
		岩野 壮栄				丹羽 祥太
	小児整形外科(予約)PM					松下 雅樹(4)PM
	リウマチ(予約)			馬淵 まりえ		
	骨粗しょう症外来(予約)			馬淵 まりえ		
	手の外科(予約)		浅野 研一		浅野 研一	
膝・肩(予約)	栗山 香菜恵	石塚 典哉(1/3)PM				
股関節(予約)					笠井 健広(2)PM	
腫瘍(予約)			酒井 智久(2)PM			
皮膚科			伊藤 有美	伊藤 有美	伊藤 有美	山田 益丈(AM)
		田中 沙季	山田 益丈	竹内 早紀	久田 智子(AM)	田中 沙季
		山田 昌弘	白田 俊和		山田 昌弘(PM)	小寺 雅也
	膠原病リウマチセンター(予約)	小寺 雅也		小寺 雅也		竹内 早紀
	あざ外来(予約)		白田(1/2/4/5)			小寺 雅也
光線外来(予約)	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制	
形成外科		加藤 敬	戸松 瑞香	加藤 敬	林 正樹	交代制
		田多加津輝		成瀬 莉沙		
		森隆裕(PM)		リン(浮腫)PM		
泌尿器科		小松 智徳	村木厚紀(1/3/5)	後藤 百万	小松 智徳	前田 基博
		前田 基博	中山 幹都	花井 一旭	花井 一旭	
		小原(1/3/5)AM	絹川 常郎	中山 幹都(AM)	小原 恵子(AM)	村木 厚紀
	小児泌尿器(予約)	村木厚紀(2/4)				村木厚紀(2/4)
	小線源治療(予約)	交代制				
産婦人科	予約診	齊藤 調子	関谷 陽子	竹内 智子	中里 愛里	渡部 百合子
			交代制	加藤 彬人		茂木 一将
	予約診(午後)	竹内 智子	渡部 百合子	交代制	齊藤 調子	中里 愛里
眼科	予約診	加賀 達志	横山 翔	松田 泰輔	加賀 達志	渡邊 三訓
		高木 勇貴	渡邊 三訓	城山 彰太	浅野 亮	渡邊 三訓
		澤木 綾子	江坂 友里	長谷川 亜里	穂積 健太	横山 吉美
	再診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	白内障(予約)	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	網膜・硝子体・黄斑(予約)	加賀 達志	横山 翔	松田 泰輔	加賀 達志	岸 孟史
	緑内障(予約)	高木 勇貴	渡邊 三訓	城山 彰太	浅野 亮	渡邊 三訓
	角膜・結膜(予約)	澤木 綾子	小島 隆司(3)	長谷川 亜里		
	斜視(予約)			横山 吉・津久井・矢ヶ崎		
	形成眼科(予約)				星野 彰宏(1/3/5)	田邊 吉彦
耳鼻咽喉科・頭頸部外科		山本 通子	石田 彩乃	石田 彩乃	山本 通子	山本 通子(1/3/4) 石田 彩乃(2/5)
		山本 磨早子	清水 菜月	山本 磨早子	清水 菜月	山本 磨早子
歯科口腔外科		小川 千明	木下 弘幸	橋本 明佳	小川 千明	山本 圭一
	予約診	橋本 明佳	小川 千明	木下 弘幸	木下 弘幸	木下 弘幸
		山本 圭一	山本 圭一	小川 千明	山本 圭一	橋本 明佳
放射線科	放射線診断(予約)	伊藤 俊裕	伊藤 俊裕	伊藤 俊裕	伊藤 俊裕	伊藤 俊裕
	放射線治療(予約)	綾川 志保(AM)	山本 紳太郎(AM)	交代制(AM)	綾川 志保(AM)	山本 紳太郎(AM)
		山本 紳太郎(PM)	綾川 志保(PM)	交代制(PM)	山本 紳太郎(PM)	綾川 志保(PM)
リハビリテーション科	器具		小野 木啓子(AM)			
	嚥下・ボトックス				戸田 英美(PM)	
緩和と支持治療科	予約診		吉本 鉄介			
薬物療法科	がんゲム外来(予約)AM		森田 佐知			森田 佐知

中京病院 地域医療連携・相談室

●FAX: (052)691-6053 ●電話番号: (052)691-6886(登録医専用)

●受付時間: 8時30分から19時 月曜日から金曜日(祝日除く)

患者受付時間 月曜日から金曜日(祝日除く)

●初診受付: 8時30分から11時(8時から整理番号配布)

●再診受付: 8時から11時30分